

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年10月 1日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ循環ポンプ出口母管圧力指示計(中央制御室)において、指示値不良(通常1.05MPa程度のところ0.95MPaを指示)が認められたため、当該圧力指示計を点検・修理。 なお、循環ポンプの運転状態に異常はなく、同箇所の圧力指示値については他の計器で監視が可能のため、系統機能への影響はない。	GⅢ	9月30日
2	1・2号廃棄物処理設備	1号機除染廃液系受タンク(B)液位発信器において、指示値不良(実液位約58%に対して、10%から100%の間でハンチング及び、「液位高」警報が断続的に発生)が認められたため、当該液位発信器を点検・修理。 なお、受タンク(A)にて廃液受け入れが可能であるため、廃液処理に影響はない。	GⅢ	9月30日